



イノチオ診断室からの

in



病害虫情報

2020年
11月号

アザミウマ類とコナジラミ類などにご注意ください！

アザミウマ媒介性ウイルスであるTSWVによる病害が持ち込まれています。
今後平年に比べて気温が高い予報のため、虫の発生が続くと予想されます。



ミニトマト 黄化えそ病



アザミウマ類



コナジラミ類

ウイルス病	えそ病・黄化えそ病(TSWV)、茎えそ病(CSNV)、黄化葉巻病(TYLCV) など
症状	葉の黄化や萎縮・葉や茎、果実の褐色えそ斑点やえそ輪紋・モザイク症状 など
多発条件	<ul style="list-style-type: none"> ▶ アザミウマ・コナジラミ・アブラムシ類によって媒介 ▶ 周囲に寄生する作物や雑草が多数ある圃場で多発しやすい
対策	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 被害株の圃場外への除去 ▶ 圃場周辺の除草 ▶ アザミウマ・コナジラミなどに対する系統の異なる薬剤ローテーション散布 ▶ 微小害虫に対する物理的防除(粘着板の利用、防虫ネット など) ▶ 作終了後には蒸し込みを実施(高温期に施設を密閉し、5~7日間放置)

※農薬はラベルを確認後ご使用ください。

イノチオではウイルス検査が可能です！
お気軽にご相談ください！

- ◎ 黄化葉巻病 (Tomato yellow leaf curl virus) (TYLCV)
- ◎ 黄化えそ病 (Tomato spotted wilt virus) (TSWV)

⚠️病害虫発生予報⚠️

※『あいち病害虫情報』発生予報第8号より (11月2日発表)
<https://www.pref.aichi.jp/site/byogaichu/yosatu2020.html>

作物名	病害虫名	発生量	作物名	病害虫名	発生量	作物名	病害虫名	発生量
ハクサイ	べと病	やや多い	トマト(施設)	黄化葉巻病	多い	キュウリ(施設)	ミナミヨアザミウマ	やや多い
	コナガ			コナジラミ類	やや多い	野菜共通	ハスモンヨトウ	
キャベツ	コナガ							

土壌コラム 第4回：窒素 (N) について

植物の生育に欠かせない窒素は、大きく3つの形態に分けられます。

- 硝酸態窒素** 畑作物で主に吸収される窒素。過剰になるとECが高くなるため根傷みの原因となる。
- アンモニア態窒素** 水稻などで利用される窒素。畑作物によっては生育阻害の原因となる。
- 有機物中の窒素** 有機肥料・植物残渣などに含まれる窒素。無機化によってアンモニア態・硝酸態窒素になる。

窒素は適切な量を与えることで植物生育に効果的に働きます。収量を増やしたいからと過剰に施肥すると、却って生育を損ねるため注意が必要です。



☀️ 気象庁1か月予報 ☔️
気温：高い
降水量：ほぼ平年並み
日照時間：ほぼ平年並み

過去の診断室情報は
右のQRコードから！
毎月の防除情報も
配信しています！